



[様式第3号]

資料提供年月日	令和 4年 9月 22日	
問い合わせ先	課 名	国際課
	電 話	直通 803-1112 内線 3250・3252
担 当 者	職名・氏名	課 長 大 原
	職名・氏名	主 任 金 子

広 報 連 絡

- 1 件 名 プロヴディフ市姉妹都市縁組50周年記念「プロヴディフな日曜日～ブルガリアの丘の街からの贈り物～」および「フリスト・ボテフ像除幕式」を開催します
- 2 趣 旨 岡山市とブルガリア共和国・プロヴディフ市の姉妹都市縁組 50周年を記念し、プロヴディフ市から寄贈されるフリスト・ボテフ像（※）の除幕式及びブルガリア・プロヴディフ市関連イベントを行います。これにより、市民にこれまでの長きにわたるプロヴディフ市との交流について知ってもらうとともに、友好交流を通じた市民の国際理解を促進します。
- 3 日 時 令和4年10月2日（日）10時～15時
- 4 場 所 北長瀬未来ふれあい総合公園（北区北長瀬表町一丁目）
- 5 内 容 10:00～15:00 キッチンカーでブルガリア&ヨーグルト料理提供
11:00～11:40 フリスト・ボテフ像除幕式
(駐日ブルガリア大使出席予定)
11:45～ ミニバラ（4号鉢）プレゼント
12:30～12:50 ブルガリア民族舞踊パフォーマンス
13:30～14:30 「国をつないだヨーグルト」セミナー
(詳細は添付チラシをご覧ください。)

(※) プロヴディフ市のシメオン皇帝公園にある、ブルガリアの英雄で詩人であるフリスト・ボテフの石像のレプリカ

プロヴディフ市姉妹都市縁組50周年記念

プロヴディフ な 日曜日

～ブルガリアの丘の街からの贈り物～

2022/10/2日

北長瀬未来ふれあい総合公園
(岡山市北区北長瀬表町)

※写真はイメージです

10:00-15:00 各300食

ブルガリア&ヨーグルト料理 キッチンカー

@みはらしプラザ前

ヨーグルトを使ったブルガリアの郷土料理キュフテと、岡山のフルーツを使ったピザを無料で提供します。

協力：株式会社明治

11:45- 先着100名

ミニバラ4号鉢 プレゼント

@フリスト・ボテフ像前

ブルガリアの国の花はバラ。
お家でもブルガリアを楽しもう！

協力：岡山市公園協会

10:30-10:50
に整理券を
配布します

11:00-11:40

プロヴディフ市寄贈 フリスト・ボテフ像除幕式

@見晴らしの丘北側

姉妹都市縁組50周年を記念して、プロヴディフ市から、ブルガリアの英雄で詩人のフリスト・ボテフの石像が寄贈されました。
お披露目として、プロヴディフ市とゆかりのある方々と除幕式を行います。

※写真はプロヴディフ市にあるボテフ像です。

12:30-12:50

岡山県民族舞踊研究会 ブルガリア民族舞踊 パフォーマンス

@みはらしプラザ催事スペース

13:30-14:30 ※要予約

「国をつないだヨーグルト」セミナー

@みはらしプラザ催事スペース



先着30名までの予約制です。
右のQRコードからお申込み
ください。



主催：岡山市・岡山市国際交流協議会
問合せ：086-803-1112 (岡山市国際課)

会場案内図

←JR北長瀬駅

※写真はプロヴディフ市にあるポテフ像です。

※雨天の場合はみはらしプラザ前で行います。

11:45- 先着100名
ミニバラプレゼント

11:00-11:40
フリスト・ポテフ像除幕式

10:30-10:50
に整理券を
配布します

見晴らしの丘

ランチ
岡山北長瀬

岡山
ドーム →

10:00-15:00
キッチンカー
2種類 各300食

13:30-14:30 ※要予約
「国をつないだヨーグルト」
セミナー

岡山市
プロヴディフ市
50th
姉妹都市縁組締結日
1972年5月12日



みはらしプラザ



12:30-12:50
ブルガリア民族舞踊
パフォーマンス

10:00-15:00
フォトスペース

岡山市とブルガリア共和国・プロヴディフ市の交流のあゆみ

岡山市とプロヴディフ市は、1972年5月12日に姉妹都市縁組を締結してから、50年間にわたり交流を続けています。

1969年（昭和44年）2月、駐日ブルガリア大使から姉妹都市縁組の打診を受けて、同年11月、岡山市長が欧米を歴訪した際、プロヴディフ市にも立ち寄り友好を深めました。その後、1970年（昭和45年）9月、プロヴディフ市市民会議執行委員会議長、同副議長の来訪などを経て、1972年（昭和47年）5月12日、姉妹都市縁組が成立しました。

岡山プロヴディフ交流協会とも協働し、文化、スポーツなど様々な分野で両市間の交流が行われてきました。節目の年には、市政府同士の姉妹都市交流を記念し、訪問団の相互派遣や、苗木や桃太郎像の寄贈、児童による絵画展の開催などを実施してきました。

これらのプロヴディフ市との交流

を契機に、ブルガリア共和国は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン相手国となりました。

2017年（平成29年）から、19年ぶりに中高生の交流を再開し、相互派遣・受入を行っています。

2019年（令和元年）、プロヴディフ市は欧州文化首都2019の開催地の一つとして認定されました。プロヴディフ市からの要請を受け、同年11月には、岡山市民文化交流団を現地に派遣し、日本の伝統音楽とうらじゃ踊りを披露したほか、現地の高校生とも交流し友好を深めました。

2020年（令和2年）からは、新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、中高生のオンラインでの交流を継続しています。

今年2022年（令和4年）は、姉妹都市縁組50周年を記念し、ブルガリア料理フェアや写真展、ヨーグルトセミナーの開催などを行っています。そして、今回お披露目される、ブルガリアの英雄で詩人のフリスト・ポテフの石像も、プロヴディフ市から寄贈されることになりました。



欧州文化首都
2019現地の高校生との交流

2022年子どもオンライン国際交流